

# 山口日独協会ニュース

Neuigkeiten der Japanisch-Deutschen  
Gesellschaft Yamaguchi

Nr. 1 2 7, November 2016

山口日独協会 〒753-0083 山口市後河原94

Japanisch-Deutsche Gesellschaft Yamaguchi:

Ushirogawara 94, Yamaguchi, 7530083, JAPAN

TEL/FAX : 083-920-2965

<http://www.jdg-yamaguchi.jp/> [info@jdg-yamaguchi.jp](mailto:info@jdg-yamaguchi.jp)

## 協会からのお知らせ

### 1 クリスマス会 (Weihnachtsfest) 開催のご案内

山口日独協会の毎年の定例行事、クリスマス会を開催します。参加者は、料理一品持ち寄りをお願いします。料理の種類は問いません。ドイツ歌曲、ゲーム等楽しい企画、おみやげが盛りだくさんです。もちろん、ドイツワイン・ゼクトは、各種揃えています。

それでは参加される方は11月30日までに、各理事か上原理事長までお知らせ下さい。

- ・日 時 : 2016年12月3日(土) 15時~18時
- ・会 場 : 山口市大殿地域交流センター<旧称;大殿公民館> (山口市大殿大路 120-4)
- ・会 費 : 会員無料、会員外 500円

### 2 ドイツ祭り (Deutsches Fest) の報告

ドイツ祭りを10月1日(土),2日(日),山口市一の坂川周辺で行われた「アートふる山口」に合わせて開催しました。ガレージレストランも好評、出し惜しみしていた?過去のドイツ観光チラシも喜んで持って行ってもらいました。来場される方も多く、ドイツファンを増やす事ができたのではと思います。当日お手伝いの皆さん、有難うございました。

### 3 「アルネ・トルガー ピアノリサイタル」の報告

10月22日(土)、山口県旧議会棟議場にて開催しました。会場は、一杯となりました。曲は、ベートヴェンのピアノ・ソナタ第17番「テンペスト」・第31番の2曲とショパンの24のプレリュードでした。あるお客さんの感想、「ベートーヴェンはドイツらしい骨太さを、ショパンはふつうよく感じられるエレガントではなく、がっちりした演奏で、独特の世界があり、とても素晴らしかった!」お陰様で、多くの方が良い演奏会だったと感謝の意を表していただきました。トルガーさんは、山口へ来られる途中、鳥取地震があり、新幹線がトンネルの中で止まってしまい、真っ暗闇で不安だったそうです。その体験を踏まえ、アンコール曲では、「今日は地震の影響を受けました。曲は「テンペスト(嵐)」を演奏しました。最後は心の平安を期してシューマンのトロイメライ(夢の中)を演奏します。」と言われ、素敵な演奏会を締めくくられました。翌日は、常栄寺をお楽しみいただきました。京都と違って山口は静かで良いと大変な気に入りました。また、何時の日か山口へお招きしたいですね。

### 3 ご案内

#### (1) 「チェンバロとリコーダーで奏でる 宮廷の音楽風景」

- ・日時 : 2016年11月9日(土) 13時30分開場、14時開演
- ・場所 : クリエイティブ・スペース赤れんが

詳細は同封のチラシをご覧ください

(2) 「キネマと音楽の夕べ in やまぐち」

- ・日時：2016年11月9日（土）17時30分開場、18時開演
  - ・場所：ニューメディアプラザ山口
- 詳細は同封のチラシをご覧ください。

(3) 映画「ザ・トゥルー・コスト」上映のご案内

- ・日時：2016年11月23日（水・祝）
  - ・場所：山口情報芸術センター・スタジオC
- 詳細は同封のチラシをご覧ください。

(4) 「松田華音ピアノリサイタル」・「牛田智大ピアノリサイタル」

- ・日時：2016年11月26日（土）、・日時：年12月23日（金・祝）、
  - ・場所：山口市民会館大ホール
- 詳細は同封のチラシをご覧ください。

(5) 「日本のクリスマスは山口からクラシックコンサート」

- ・日時：2016年12月23日（金・祝）開場14：30、開演15：00
- ・場所：山口県教育会館
- ・曲目：＜クリスマス関連の曲を演奏＞  
第1部(ハンドベル) ・シュルンマーリート  
第2部(コーラス) ・山口県立山口中央高校合唱部  
第3部(オーケストラ) ・山口県立山口中央高校オーケストラ部  
第4部(コーラス・オーケストラ合同)  
ヘンデル：ハレルヤ、バッハ：「主よ、人の望みの、喜びよ」、清しこの夜
- ・入場無料

(6) 「第九コンサート」

- ・日時：2016年12月24日（土）14:00～、・会場：周南市文化会館
  - ・入場料：2,000円（当日券2,500円）、高校生以下無料
  - ・主催：「第九」の会in周南（担当：門司さんTEL090-7990-1257）
- チケット必要な方は、門司さんまでご連絡ください。詳細は同封のチラシをご覧ください。

(7) 「クリスマスと新年をサビエル記念聖堂で」

クリスマスコンサートや新年のミサ等がサビエル記念聖堂で行われます。  
詳細は同封のチラシをご覧ください。

#### 4 会員の皆さんからの投稿、情報提供

上原理事長からの投稿です。「ドイツ紀行」を次ページに掲載しています。

\*お問合せは、各理事か上原理事長へご連絡をお願いします。メールでも結構です  
上原（TEL:083-920-2965,090-5269-4941・メール:info@jdg-yamaguchi.jp）

### <会費納入のお願い>

本年度の会費未納の方は、下記の要領で納入いただきます様をお願いします。

会費：法人；10,000円、一般;2,000円、家族;1,000円、学生；1,000円

【会費納入方法】 振込先：

- ・郵便局 口座番号；01550=9= 26140 加入者名；山口日独協会
- ・山口銀行県庁内支店 口座番号；6171166 加入者名；山口日独協会

## 「ドイツ・オーストリアを旅して」

上原久生

8月にドイツ・オーストリアを旅してきました。ドイツとの交流で、接する毎に沢山の事を学び、喜びを得る事ができます。旅で感じたことをお伝えします。

まず、いつも感じるのは、親切心です。日本人はとても親切だと外国人観光客からよく言われますが、ドイツ人もとても親切ですね。車中で私は重い荷物を持って余し、車掌さんは通路に大きなトランクは人が通るのに邪魔だから棚に置けと言います。困ったと思っていたら、近くの青年が任せろと棚に載せてくれました。降ろす時困るなど思っていたら、降りる用意を始めると、すぐ立ち上がって降ろしてくれました。また、道も迷う事数度でしたが、こちらが困っている雰囲気をしていたら、「どうした？」と近寄ってくれます。

スマイル～日本人は曖昧な笑顔をする、「謎の微笑み」と揶揄されました。しかしドイツ人は色々な場面、笑顔で接してくれます。我が同朋の方が硬く見えます。もっとスマイルすべきだと思いました。相手もスマイルで返してくれ、気持ちや和みます。

地方の元気～ドイツは地方も活気が有ります。日本は一極集中の弊害が言われてきましたが、改善されません。ドイツは小さな街でも様々なお店、飲食店もお客さんが入って賑かです。百貨店もちゃんと小さい町にもあります。過疎化は感じられません。昔は、日本の地方も沢山の人がいて、元気でしたよね。モーゼルの小さな村もにぎやかにワイン祭りが行われていました。発電も風水力発電のプロペラが随分とたくさん目につくようになりました。電力にしても地域内で経済を回転させる努力がなされています。



\*モーゼル川沿いワイン祭り

音楽の深さ～ザルツブルクで貴重な体験をする事ができました。大聖堂でのモーツァルト：レクイエムを聴きました。長年聴いてきた曲をモーツァルトもカラヤンも居た空間で聴けるのは感無量でした。教会は空間が高く、広く、残響が3秒以上有る気がしました。残響音の残る中、次の曲が始まり、前と後の音が溶け合っていく響き、やはり素晴らしいと感じました。また、ネビル・マリナー指揮でモーツァルト、ベートーヴェンの曲が聴けました。この指揮者は92歳です。残念ながら10月初めにマリナーさんは亡くなりました。休憩では珍しく男性トイレが混んでいました。そして、失礼ながらヨボヨボのおじいさんが出て来ました。ズボンも上げられない様で、複数の周りの方が助け、外で待つ奥さんに受け渡していました。温かい人たちです。曲良し、演奏良し、聴衆良し、そしてホールの響き良しです。何拍子も良さが揃ってますね！



\*モーツァルト住居前

難民問題～ドイツはナチの歴史の反省もあり、難民受け入れに寛容です。私たちが訪れた小さな町も難民収容所が建設されると説明を受けました。町ではスカーフを巻いた人も多く見受けられました。人類の英知で、この困難な問題を解決して欲しいと思います。

ダイエット～食べますね。美容や健康のためダイエットしなければとの考えは極めて希薄の様です。力士級の人が一杯！多くの人が甘いアイス片手に歩いてます。トリアーではシュミットさんも副会長をされているトリアー独日協会役員会の懇談会に出席しました。日本からの訪問者受け入れと姉妹友好先長岡市、新潟市訪問等を熱心に協議されていました。アウバート会長が、最も尊敬する人物は第一次世界大戦後の鳴門市の板東ドイツ人捕虜収容所の所長です。映画にもなりましたね。この捕虜収容所はベートーヴェンの第九の日本初演地でも有名です。食事会になり、ステーキは特大で半分食べるのがやっと、でも皆さんペロッと食べてました。だから多くの人の体型も……。それを気にする様子もないですね。日本に帰ったら、町を歩いている人が、とてもスリムに感じました(笑)

このレストランのオーナーは広島に飲食の仕事で滞在をしていたとの事、日本での生活は夢のように素晴らしかったと力説されていました。親日家が多いのは嬉しい事でした。こちらのトリアー独日協会と山口日独協会と交流ができたかと考えています。アウバート会長、シュミット副会長も何かしようと思ってくれました。

ワイン～山口にもドイツワイン試飲会を何度も開いてくださったトリアーのシュミットさんや多くのワイン生産者にお会いし、試飲もさせて頂きました。多くの努力、歴史、物語も聞いて来ました。魅力あるワインに出会い、仕入れることができました。楽しみです！

ハイデルベルク～私が学生時代からあこがれていた街です。今回やっと訪れる事ができました。まずはハイデルベルク大学。格調高い講堂でした。また受付の年配の女性は品が有って、慣れない私にゆっくりとジェスチャーも入れ見学経路を教えてくださいました。古い大学とドイツの品格が感じられ大変嬉しく思いました。酒を飲み過ぎたり、喧嘩したりした学生を入れた牢屋も有ります。ユーモラスの落書きで一杯です。私なんか泥酔の罪で何回も入れられたのではと想像します。古城では世界一のワイン樽にもビックリ！哲学者の道では、思索に行って来ましたと言いたいところですが、凄い急な坂でとてもハードな道程、修行の道に感じられました。かなりかけて昇ると平坦な道となり景色も素晴らしいものでした。

マルクトハイデンベルト～最後の訪問地は、昨年山口日独協会の皆様とご一緒した街です。アンゲリカさんの故郷です。私にとっては昨年から取引を始めたフランケンワイン生産地です。アンゲリカさんのご両親にもお会いできました。また、15種類のワインを試飲させて頂きました。一気にこれだけの種類を飲むと各様の個性が分かっておもしろいですね。最後に飲ませていただいたエーレンフェルザー一種の甘口が、また素晴らしいかったですね。お土産に頂いてしまいました！駅までエムデご夫妻に送っていただき空港の有るフランクフルトへ移動、無事帰国できました。

日本は明治維新後、ヨーロッパ文化を学んできましたが、まだ学ぶことは沢山ありますね。これからも交流を深め、学んでいきたいと思いました。

#### <お知らせ>

ドイツ旅行の反省点は、もう少しドイツ語が理解できればでした。(上原)  
山口日独協会では、本年度からドイツ語会話教室を開催しています。お問合せは、理事尾崎馨さん(083-922-6467)へご連絡をお願いします。山口日独協会のメールでも結構です。